

事務事業名	北海道社会福祉施設運営財団参画事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠
政策名	総合計画 06	誰もが自立し、社会参加できる福祉環境づくり	所属部門	住民福祉部 保健福祉課 福祉グループ
施策名	15	高齢者の自立と社会参加の推進	課長名	江口 久子
基本事業名	17	障害者の自立と社会参加の推進	担当者名	和田 真由美 (内558)
基本事業名	33	24: 高齢者福祉の推進体制の充実 33: 福祉サービスの充実	予算科目	会計 1 3 項 1 2 目 1 3 事業 福祉総務費一般経費
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり			
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 (開始年度 平成5 年度 ~) (年度 ~ 年度)			

事業概要	全体計画 (単位:千円)
平成5年度から身障・老人福祉施設への入所措置等の事務が、道から町に委譲されたことに伴い、措置費の支払いについては町村が個別に行なうことになると、町村における事務、施設における事務ともに極めて煩雑なものとなることから、措置費支払事務を共同処理して事務の効率化を図る必要性が生じ、北海道町村会が中心となり財団が設立された。また、平成15年度から支援費制度が始まり、毎月財団に対し、支援費と措置費の支払いをしている。	特定財源 一般財源 その他 事業費計 (A) 正規職員従事人数 人件費計 (B) トータルコスト(A)+(B)

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績 毎月福祉ネットワーク専用パソコンから、措置費及び支援費の支払請求データを出力し、財団へ支払いをする。 17年度計画 平成16年度と同様 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 措置費及び支援費事業に対し、北海道社会福祉施設運営財団に参画している市町村 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 毎月施設へ支払う措置費及び支援費の支払い事務(費用算出含む)を運営財団に代行してもらうことで事務の効率化が図られる 結果(どんな結果に結び付けるのか) 措置費及び支援費支払いに係る事務時間が短縮される。	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 支払い回数 回数 イ ウ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 参画市町村数 件 イ ウ 成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない 名称 単位 ア 老人福祉施設 件 イ 支援費対象施設 件 ウ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 措置費入力に係る時間(月) 分 イ 支援費入力に係る時間(月) 分 ウ

(2) 総事業費・指標等の推移								
	単位	14年度 (実績)	15年度 (実績)	16年度 (実績)	17年度 (見込)	18年度 (目標)	19年度 (目標)	年度 (最終目標)
投入量	事業費	千円	922	882	1,089	1,325	1,325	1,325
	特定財源	千円						
	一般財源	千円						
	その他	千円						
	事業費計 (A)	千円	922	882	1,089	1,325	1,325	1,325
	人件費	千円	0	0	75	0	0	0
正規職員従事人数	人	3	2	2	2			
人件費計 (B)	千円	0	0	75	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	922	882	1,164	1,325	1,325	1,325	
活動指標	回数			24	24	24	24	
対象指標	件			180	180	180	180	
成果指標	件			2	2	2	2	
上位成果指標	分			15	15	15	15	

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 平成5年から身障・老人福祉施設への入所措置等の事務が道から町に委譲された	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? 平成12年4月介護保険制度施行後、特別養護老人ホームは対象施設ではなく、平成14年4月から支援費制度が導入された。これにより現在は養護老人ホームと支援費の代行事務となっている
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 特になし	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価			
目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか？意図することが上位施策に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由]	3 改革・改善方向の部へ
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由]	3 改革・改善方向の部へ
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか？(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由]	3 改革・改善方向の部へ
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 余地がある [原因] <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない [理由]	3 改革・改善方向の部へ
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 → 【問題解決策】 → 3 改革・改善方向の部へ	3 改革・改善方向の部へ
	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合余地はないか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある → (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない → [理由] この事務事業以外の方法はなく、類似事業もない	3 改革・改善方向の部へ
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか？	<input type="checkbox"/> 貢献した → 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない → 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】	
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 → 【問題解決策】 → 3 改革・改善方向の部へ	3 改革・改善方向の部へ
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか？成果を下げずにより低賃金の担当者で遂行できないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] →	3 改革・改善方向の部へ
	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか？	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] → 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] →	3 改革・改善方向の部へ

3 改革・改善方向の部(PLAN)																						
(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			×	維持				低下	×	×	
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上			×																		
	維持																					
	低下	×	×																			

(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか？それをどう解決していきますか？